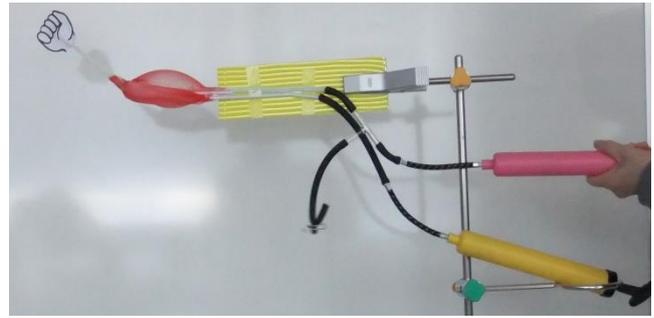


6. 腕の曲げ伸ばしモデル 〔空気入れを使って〕



ねらい

筋肉の収縮によって腕の曲げ伸ばしができることを、モデルを製作することにより実感できる。

ここがポイント

腕のモデルに空気入れを利用すると、筋肉がちぢんだりゆるんだりすることによって腕が動くことを理解しやすくなる。

【材料】

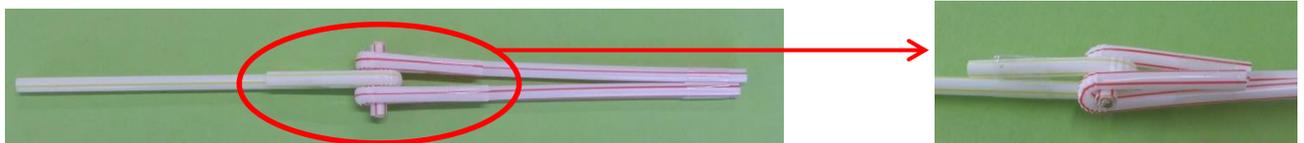
- | | |
|---------------------------|---------------|
| ・ポリエチレン袋（横 16×縦 25 cm） 2枚 | ・ミカンネット（赤） 1枚 |
| ・ジャバラ付きストロー 6本 | ・セロハンテープ |
| ・割りばし 1本 | ・画用紙 |

【製作方法】

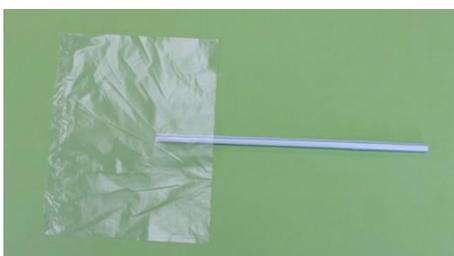
- ① ストローと割りばしを約3 cmに切る。
- ② ストローの中に割りばしを入れる。



- ③ ジャバラ付きストローを折り曲げ、下図のように取り付け、セロハンテープで固定する。



- ④ ポリエチレン袋の縦を15 cmにし、ストローにセロハンテープで取り付ける。



⑤ ミカンネットを3等分（約16cm）し、中に④を入れる。



⑥ ⑤の端（ネットと袋）を③に取り付ける。



⑦ 同様に⑥の裏側にも取り付ける。



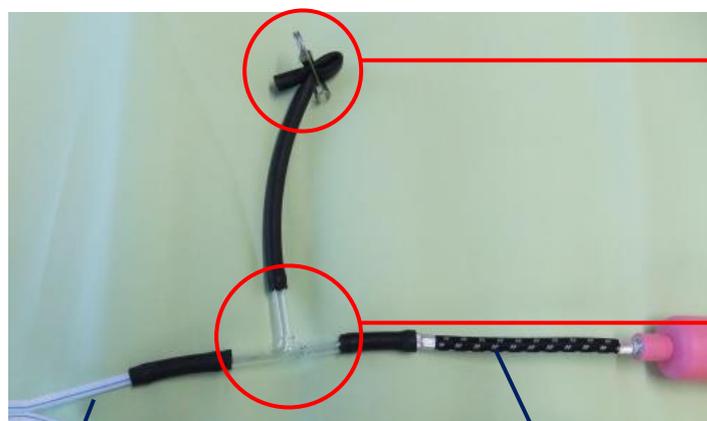
⑧ ストローの先端に画用紙に描いた手をつけ完成する。



【操作方法】

1. ポリエチレン袋につけたストローに空気入れを取り付ける。

① 上腕のストローに下図のようにゴム管とT字管、空気入れを取り付ける。



ストロー

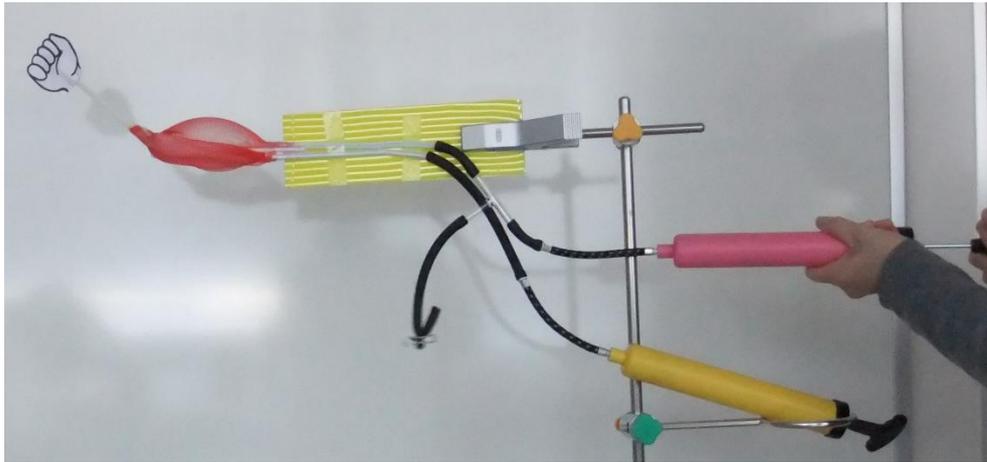
空気入れ



② 下腕のストローにはゴム管と空気入れを取り付ける。



2. 上腕に空気を入れると袋がふくらみ、腕が曲がる。



3. 上腕のクリップをはずし、下腕の袋に空気を少しずつ入れると、腕が伸びてまっすぐになる。

